



Clubtraveler

Hilton
Grand Vacations

「旅」の愉楽を求めるすべてのクラブメンバー様へ

2018年 秋号

特集1

トスカナ 美食街道 をゆく

巻頭インタビュー

ニコライ・バイグマン

特集2

アメリカ東部 歴史散策の旅



ニコライ・バーグマン

フラワーアーティスト

M Master of Vacation

Interview with
Nicolai Bergmann

幸せの国・デンマークから
やってきた若者は、
やがて北欧のセンスと
和の美意識を融合させた
フラワーデザインで
一躍、時の人に。
母国と日本の文化を愛し、
仕事も余暇もとことん楽しむ。
そんな氏のライフスタイルには、
私達日本人が学ぶべき
多くのヒントが隠されています。

文／坂本仁志編集部 写真／萱野浩一
Text by Hiroshi Sakamoto Photo by Koji Kayano

クラブメンバーの皆様へ



皆様、夏のバケーションはエンジョイできましたでしょうか？ 暑さも穏やかになり、いよいよ新しい季節が始まりました。そこで、残りわずかな2018年と、それ以降に予定されているワクワクする企画をお伝えしたいと思います。

ここ数ヶ月にわたり、私達はニューヨーク、サウスカロライナ州、メキシコのロスカボス、シカゴといった人気エリアで展開している新プロジェクトの進捗をお知らせしてきました。とりわけ、ニューヨークで3番目のリゾートとなる「ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ」が今

夏から本格稼働し、ハワイ島・ワイコロアの「オーシャン・タワー・バイ・ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ」もまもなくオープンします。これらの詳細な情報や、新しいリゾートに関する続報は、本誌をはじめクラブトラベラーサイトやクラブウェブサイトでも逐次紹介してまいります。ぜひ、ご期待いただければ幸いです。

さて最後に、とても感動的で嬉しい話題をひとつ。全世界におけるヒルトン・グランド・バケーションズのクラブメンバー数が、ついに30万人を突破しました！

この出来事は、ひとえにクラブメンバーの皆様のおかげだと感謝しております。そして、この記念すべき節目に立ち会えたことは、今後もより多くのリゾートをご提供し、さらなる発展を遂げるチャンスを皆様からいただいた証だと考えています。ヒルトン・グランド・バケーションズは、これからも皆様とともに旅を続けられることを楽しみにしています。

なお、この大きなマイルストーンを記念して、300名のクラブメンバー様に2019年のクラブ年会費がお得になる懸賞企画を実施する予定です。詳細は、10月のニュースレターやクラブトラベラーのウェブサイトでお知らせします。ご期待ください。

それでは、良いご旅行を！

スタン・ソロカ

チーフ・カスタマー・オフィサー



Cover Story

源頼朝ゆかりの八幡社として知られる鎌倉・鶴岡八幡宮。紅葉の見頃は11月下旬から12月にかけて。「ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ」からも容易にアクセスできる、この季節おすすめのスポットです。



COVER : AFLO CO., LTD./ALAMY
BACK COVER : RUSSELL KORD/ALAMY

Hilton Grand Vacations Club

6355 MetroWest Boulevard, Suite 180
Orlando, Florida 32835 USA

クラブトラベラーは、ヒルトン・グランド・バケーションズにより発行され、ヒルトン・グランド・バケーションズのクラブメンバー様に配布されています。
ヒルトン・グランド・バケーションズ®およびヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ®は、ヒルトン・ワールドワイド・マネージ社の登録商標であり、ヒルトン・グランド・バケーションズ社にライセンスが付与されています。ヒルトン・グランド・バケーションズ、そのオーナーシップ施設およびクラブの各プログラムは、ヒルトン・インターナショナル・ホールディングス社との間で締結されたライセンス契約に基づき、ヒルトンの名称により運営されています。
©2018 Hilton Grand Vacations Inc.

✉ ご意見をお寄せください！

今回の記事はいかがですか？

クラブトラベラーへの

ご意見・ご感想をお待ちしています。

feedback@clubtravelerjapan.com

までお気軽にEメールをお送りください。

Club traveler 2018年 秋号

【特集1】

6 トスカーナ 美食街道をゆく

GOURMET JOURNEY in Toscana



【特集2】

15 アメリカ東部 歴史散策の旅

STROLL BACK IN TIME

【Master of Vacation】

3 ニコライ・バーグマン (フラワーアーティスト)

【Column for Club Traveler】

14 HOW FUN!

旅先で、お料理をエンジョイ！

19 TIPS

ファミリー・トラベルに携えたい
お子様が笑顔になる便利アイテム

【HGV Recommend】

20 ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ

【From Club Members】

24 フロム クラブメンバーズ

【HGV TODAY & FUTURE】

26 小田原おでかけグルメマップ

【Club Traveler Website】

28 Club Travelerの便利な機能をご活用ください

【Club Information】

29 クラブ・インフォメーション

【RCI Exchange】

34 クラブメンバーの皆様が選ぶ大好きな旅行先を発表!!



繊細に、我慢強く、
最後までやり遂げる。
ものづくりにおける
日本人の精神性は、
リスペクトの対象です。

母国デンマークでフローリストの資格を取得後、当時19歳だったニコライ・バーグマンさんが卒業旅行に選んだのは日本でした。約3ヶ月にわたり、東京や京都など、さまざまな土地を訪れたといいます。

「最初は観光気分だったんですが、父の知人の紹介で鉢物の生産や花屋の仕事を経験させてもらう機会に恵まれたんです。一度は帰国したものの、その日々が忘れられず再来日。気がつけば、あれからもう20年が経つんですね」

昔は好奇心旺盛なタイプではなかったニ

M

Master
of
Vacation

Interview with
Nicolai Bergmann

コライさん。やがて自身のブランドを立ち上げ、フラワーアーティストとして脚光を浴びるのですが、異国の地での下積み時代は戸惑いの連続でした。

「まず、日本語が分からない。そして日本人は恐ろしく勤勉で働き者だということを知りました。ここで成功するには、全てを受け入れて、とにかく慣れるしかない。最初の5年間は本当に辛かったですね」

親元から離れ、友人もない。朝から晩まで孤軍奮闘の日々。そこで学んだのは「我慢」でした。今でもこの言葉はニコライさ

んが大好きな日本語の1つ。ご自身の仕事観にも通じるテーマだと語ります。

旅は自分の生き方を 再認識できる機会

「ご自分が成長するため、言葉を覚えるにしろ、仕事を学ぶにしろ、そこに喜びを見出しながら懸命に頑張ってきたというニコライさん。日本に来て最初の10年ほどは、大好きな旅もほとんどおあずけだったとか。しかし、ここ数年は国内・海外を問わず、各地へ足を運ぶことも増えてきたそうです。『現在、国内外に12の店舗があって、カフェやジュエリーショップもオープンしました。新たなプロジェクトがあれば視察や打ち合わせに出かけますし、ロサンゼルスとコペンハーゲンにある自宅を行き来することも。どうしても仕事を兼ねた出張が多いのですが、チャンスがあれば前後の時間を確保してバケーションを過ごしています」

そもそも氏は「世界の幸福度ランキング」で常に上位にのぼるデンマークの出身。古くから「ヒュッゲ」という考え方が浸透しています。それは人々が生きる姿勢として携えている哲学のようなものです。

「言葉で表すのはとても難しいのですが、モノを大切にしたり、リラックスできる環境にこだわったり、何気ない暮らしの中に小さな幸せを見つけたりすることでしょうか。そして、家族との時間を大切にすることも



意識しているのは
1つの街に
長く滞在すること。
ローカルな文化に
触れる旅が好きです。

「ヒュッゲ」の1つ。余裕がある時はできるだけ妻や子供と出かけて、家族とのコミュニケーションを楽しんでいますよ」

一方「今後はどんなところへ行ってみたいですか?」との問いには、「たくさんあってなかなか絞るのは難しいのですが、2つほど」との答えが。

「1つはアフリカです。9歳になる息子とサファリに出かけ、野生の動物を見せてあげたい。もう1つは南米。多様な植物が生い

茂るジャングルはフラワーアー

ティストとして関心があります。

あの陽気で賑やかなラテンの文化にも触れてみたいです」

異なる環境に身を投じ、そこで見聞きした出来事や経験を通してエナジーを吸収できるのがバケーションの醍醐味。そして、日常へと戻ってきた時にこそ、その素晴らしさを痛感するのだとニコライさんは語ります。

「物事をいつもとは違うアングルから見ていることに気づかされます。視点が違うから、いつもとは別のインスピレーションが湧いてくるんです。これは普段の生活にも言えますし、仕事にも役立てられる。僕はそれが旅の魅力だと思います」

日本に根を下ろし20年。和の文化に惹かれ、学び、独自の作品づくりへと昇華させてきたニコライさんにとって、旅は新たなインスパイアを与えてくれる貴重な場。アイデアの源泉なのかもしれません。

Profile

デンマーク出身のフラワーアーティスト。スカンジナビアン・スタイルのセンスと細部にこだわる日本の感性をフラワーデザインに融合させたユニークな作品を発表し続けている。その活動の幅は広く、フラワーデザインはもとより、ファッションやデザイン分野で世界有数の企業と共同デザイン・プロジェクトを手がける。国内外に12店舗のフラワーディック、3つのカフェ、ジュエリーブランド「NATUR & NICOLAI BERGMANN」を展開している。



Information

2017年5月に誕生したジュエリーブランド「ナチュア アンド ニコライ バークマン」。デンマーク語で「自然」を意味するこのブランドには、あるがままの自然の中に美を見出すニコライ・バーグマンさんが表現した、花や植物の美しい世界観が込められています。



ニコライさんのシグネチャー・アイテムである「フラワーボックス」。登場以来、根強い人気を誇るフラワーギフトです。

トスカーナ 美食街道 をゆく

GOURMET
JOURNEY
in Toscana

トスカーナとはイタリア中部、
古都フィレンツェを中心に広がる
緑豊かなエリアのこと。
キャンティ・クラシコを筆頭に
銘醸ワインの産地であり、
高品質なオリーブオイルや
ブランド牛のキアナ牛といった
ローカル食材にも恵まれています。
またヘルシーかつ美味なる
トスカーナ料理は世界中の
グルメ達の憧れの的。
いざ、美食を巡る
トスカーナの旅へ。



収穫の喜びを祝うのはスタッフ全員で。秋の収穫時期に訪れた「コッレベレート」では、まず大盛りパスタを食べながら、メインディッシュはトスカーナ名物のピステッカを。



GOURMET
JOURNEY
in Toscana



トスカーナで伝統的に使用されている貯蔵用の大樽が並ぶ。



「コッレベレート」のサンジョヴェーゼの畑。典型的なキャンティ・クラシコ地区の風景で、ゆるやかな丘とブドウ畑の畝がどこまでも連なっています。

スポット情報

コッレベレート Colle Bereto

Colle Bereto, Radda in Chianti,
Provincia di Siena, Italia
+39 0577-738083
collebereto.it (伊語・英語)

もし手元にルネサンス絵画の画集があるなら、レオナルド・ダ・ヴィンチの絵をじっくりと眺めてみてください。かの「モナリザ」や「受胎告知」といった名画の背景に、遠近法を駆使して描かれた美しい丘陵地帯が広がっていることでしょう。それが昔も今も変わらないトスカーナの風景です。

古都フィレンツェを離れて南へ向かい、車で5分も走るとそこはすでにあのダ・ヴィンチが描いた風景が広がるカントリーサイド。中でもフィレンツェとシエナを結ぶ国道222号線は通称キャンティ街道と呼ばれ、周囲にはトスカーナを代表する歴史あるワイナリーが多く点在するキャンティ・クラシコ地区が広がっています。「コッレベレート」もそんなキャンティ・クラシコ地区を代表するワイナリー。とはいえ「コッレベレート」自体は遥か数百年の歴史を有するものの、昔から秀逸なワインを造り続けてきたわけではありません。

1970年代以降、トスカーナの意欲あるワイナリー・オーナー達は次々に改革を進め、それまでの大量生産型

ワインからクオリティワインへと質を高めていきました。それらはスーパータスカンと呼ばれる、特にアメリカでトスカーナワイン・ブームを巻き起こしました。「コッレベレート」もそうしたワイナリーの1つです。

土着品種であるサンジョヴェーゼ種の穏やかな酸と華やかな香りを活かしながらブドウの収穫量を制限し、近代的な醸造法を導入。それまでの早飲みワインから長期熟成にも耐えうるエレガントでパワフルなキャンティ・クラシコを造り出したのです。

ワイン用語にテロワールという言葉がありますが、これはそのワインが造られた地域特性を意味します。つまりトスカーナのテロワールを反映したワインは、地元食材を主体とするトスカーナ料理とは相性がいいとされています。「コッレベレート」のワインに合うのはシンプルなグリル肉で、特にトスカーナ名物のTボーン・ステーキ「ピステッカ」との相性は格別です。

トスカーナを旅する際はぜひキャンティ・クラシコと一緒に地元ならではの料理を堪能したいものです。

豊饒の大地が生む 真紅に輝く美酒



右／土着品種のサンジョヴェーゼが色づく収穫も間近。9月から10月にかけては収穫風景に出会える。左／熟成の時を待つキャンティ・クラシコ。





上／「フィレンツェ中央市場」の2階はフードコートになっており、ピッツァやパスタなど20種類以上のスタンドが年中無休で営業しています。中／トマトやアーティチョークなど季節の野菜が並んだ青果売り場。下／牛の胃袋をトマトソースで煮込んだトスカーナ名物のトリッパ。意外とあっさり風味で軽めの赤ワインとよく合います。

スポット情報
フィレンツェ中央市場
 Mercato Centrale Firenze
 Piazza del Mercato Centrale,
 Via dell'Ariento, Firenze, Italia
 +39 0552-399798
 mercatocentrale.it (伊語・英語)



す。塩が入っていないので、そのまま食べると日本人にとっては物足りないことも。事実イタリアでは「パーネ・シヨッコ（味のないパン）」と呼ばれています。それには理由があり、その昔フィレンツェは斜塔で知られる港町のピサと仲が悪く、港を押さえられたために塩の値段が高騰。商人達の儉約精神がここでも働いてパンに塩を入れなくなっただけと言われています。でもその分、生ハムやサラミなど塩の効いた食材とは実によく合うのです。

な祝祭的料理ですが、その代わりに日常よく食べられるのが価格も安い牛の内臓を使ったトリッパやランプレドット、日本ではいうところのホルモンです。

また、ワインに負けず劣らず、トスカーナは高品質なオリーブオイルの一大産地です。フランドイオ、モライオーロ、レッチーノといった土着品種から作られるオリーブオイルは香りもよく、辛味や苦味などを感じさせる複雑味に富み、調味料代わりに料理にダイレクトにかけて使うのが当地の流儀。ピステッカや豆料理、スープにひと垂らしするだけで味と香りが格段によくなります。あぶったトスカーナ・パンにオリーブオイルをかけて食べるフエットウンタは究極のクチーナ・ポーヴェラとされ、一度食べたらトスカーナのオリーブオイルのおいしさに目覚めること間違いなしでしょう。

さて、ここから郊外にある「ヒルトン・グラランド・バケーションズ・クラブ・アット・ボルゴ・アレ・ヴィニエ」へは車で1時間あまり。市場でトスカーナの食材を買い込み、キッチンで自ら朝食を作ったり、肉料理とキャンティワインを楽しみながら過ごすのも一興。これぞトスカーナならではのバケーション・スタイルです。



外国を旅行する際、その国の食文化を理解するには市場を覗いてみるのが一番の近道です。トスカーナの州都フィレンツェは14世紀に文芸復興運動、ルネサンスが繁栄し、街は大いに発展しました。現在、私達が目にする街並みのほとんどは当時のものです。そのフィレンツェの台所と呼ばれているのが「フィレンツェ中央市場」、通称「サン・ロレンツォ市場」です。2階

建ての屋内市場の中には旬の食材が所狭しと並べられています。トスカーナの料理の特徴を一言で表現すると「クチーナ・ポーヴェラ」。これは「質素な料理」という意味で、メデイチ家に代表される商人達の儉約精神から生まれた食文化です。例えば固くなったパンをスープに再利用したり、生のそら豆やグリーンピースなど豆類をよく食べたりもします。前述したピステッカは本来特別

「フィレンツェ中央市場」にある名物食堂「ネルボーネ」。ランプレドットを挟んだサンドイッチ「パニーノ」やトリッパの煮込みなど伝統料理を味わうことができます。

古都の台所にて トスカーナを食す

GOURMET
JOURNEY
in Toscana



フィレンツェ風「トボーネ・ステッキ」用肉も塊で売られている。写真の部位はプライムリブに相当するコストラ。



キャンティ・クラシコ地区では、オリーブの収穫は11月になってから行われ、すぐに絞って極上のオリーブオイルが作られます。



GOURMET JOURNEY in Toscana

フィレンツェ人の気質として、伝統をリスペクトするあまり、革新的なことには否定的な傾向があるのも事実です。特にそれは料理の世界に関しても言えること。人気があるレストランは19世紀末から続く老舗料理店が多く、家庭でもレストランでも口にするのはトスカナ料理、というのが一般的です。時折新しいシェフやニューオーパンのレストランが話題になることもありますが、なかなか長続きしないの



今年、自身初のレシピ集『オーラ・スタービレ (L'Ora Stabile)』を出版するなど活躍中のマルコ・スタービレ氏は日本に対する造詣も深い人物。店名は「自由な時間」という意味。

スポット情報

オーラ・ダーリア
Ristorante Ora d'Aria
Via dei Georgofili 11R,
Firenze, Italia
+39 0552-001699 (予約)
www.oradariaristorante.com (伊語・英語)

は伝統を好むフィレンツェ人の気質ゆえ、とまことしやかに囁かれています。そんな中、唯一の例外と言えるのが、2005年以来ミシュランの星を堅持する「オーラ・ダーリア」です。トスカナ出身のシェフ、マルコ・スタービレ氏は祖母の料理を見て育ち、子供の頃から創意工夫をしながら料理をする少年でした。そのまま料理の世界に飛び込むと伝統料理をふりだしにイタリア中のレストランで研鑽を積み、「オーラ・ダーリア」をオープンした時は、革新的過ぎる料理を出す店々あまり芳しくない評判だったそうです。しかし伝統料理に大胆にアレンジを加えてモダンに仕上げるその料理は徐々に評価を高め、ミシュランの星を獲得すると、口うるさいフィレンツェ人もその実力に脱帽。スタービレ氏は今や押しも押されぬフィレンツェ・ガストロノミー界の第一人者と

なりました。スタービレ氏の料理はトスカナの伝統料理をベースにイタリア各地の食材やエッセンスを加えた新トスカナ料理。例えばイタリアでも生牛肉をタルタル風に食べるのは伝統的ですが、スタービレ氏は和牛にトスカナを代表するハーブであるローズマリーで香り付け。さらにシチリア名物のピスタチオをまぶして香ばしさを加えています。また郷土料理の「仔牛のラグーのパッパルデッレ」は、煮込むのではなく最新技術の真空調理法を駆使して全く新しい味わいに。その一方で、パスタに関してはイタリア料理界の不文律を守り、伝統の味をほとんど追求しています。伝統を知り、革新を味わう。地産の伝統食材に恵まれた温故知新のトスカナは、旅人にとっていつも魅力が絶えない美食の楽園なのです。

Where to Stay in TOSCANA



ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・ボルゴ・アレ・ヴィニエ

Hilton Grand Vacations Club at Borgo alle Vigne

糸杉とブドウ畑が連なるトスカナの丘陵地帯に佇む趣あるリゾート。フィレンツェやピサにも近く、トスカナ観光に最適の立地です。

Via Casanova 11, Selvatelles, Pisa 56030 Italia

上／伝統的なイタリア料理である仔牛のタルタル・ステーキをアレンジした「和牛のタルタル・ピスタチオとローズマリーの香り」。バルサミコやグリーンピースのピューレ、アンズのソースが味のアクセント。右2点／モダンな内観と清潔かつシンプルなキッチン。左／デザートは「チョコレートとフルーツのコンポスト」。



地産の伝統食材を ひと皿のアートに



上／「仔牛のラグーのパッパルデッレ」。下／「6種類の魚介類の前菜」。味付けも火入れも最低限、素材の持ち味を活かす調理方法で新しいイタリア料理の可能性を追求しています。

アメリカ東部には、開拓史の名残をとどめる街や、18、19世紀のレンガ造りの街など歴史に彩られた魅力的な都市が点在しています。しかも、その多くは街歩きにぴったりの大きさ。今回はセントオーガスティンと首都ワシントンD.C.の、2つの歴史の街を散策してみました。

アメリカ東部 歴史散策の旅

STROLL
BACK
IN
TIME

特集2

Column **for** Club Traveler

HOW FUN!

旅を楽しむアドバイス



旅先で、お料理をエンジョイ！

クラブトラベラーの姉妹サイト『Vacation Style』で連載企画を持つ料理研究家のスヌ子さん。リゾートでお料理を楽しむクラブメンバー様のために、ワンポイントアドバイスを伺いました。



01



02



03



04

慣れ親しんだホームリゾートのキッチンなら、我が家の台所と同じように使いこなせるかもしれません。でも、いざ食事の支度をしようとなると戸惑うことも多々。あれこれ悩まないために、旅先でのお料理は「食材の数を抑えたメニュー」が鉄則です。

例えば調理法も、焼く、和える、といったシンプルなものがおすすです。いきなりバラエティに富んだ料理を作ろうとせず、下味を施してオープンでグリルするだけの「鳥の丸焼き」や、生野菜とフルーツをササッと混ぜる「サラダ」など、手軽にできて豪華に見える2品程度がベター。食卓をより華やかにするならスーパーやデリで買い求めたお惣菜を適度に取り入れてもいいですね。

私自身、バケーションでは必ずキッチン付きのコンドミニアムに泊まります。その際、荷物にならない程度に愛用のお道具セットを持ち込みますが、スパイスな

どはできるだけ現地のマーケットをパトロールしながら探すことにしています。「これってどうやって食べるの?」、「うちではこんな風に使っているよ」。分からないことは現地の人に遠慮なく尋ねてみては? 食べ物をきっかけにしたコミュニケーションが忘れられない旅の思い出になることもありますよ。

一方、必ず持って行くのが「ポン酢」です。オリーブオイルと絡めるとドレッシングになりますし、お肉のタレとしても使える万能調味料。「塩麹」もそうですね。味噌のような役割を果たすので、調理しきれなかった肉や魚にまぶしてビニール袋に入れておけば1週間位は保存できます。ロングステイのお供にぴったり。

後は意外と重宝するのが「ラー油」の小瓶やチューブタイプの「柚子胡椒」、「わさび」。薬味があれば食欲が湧きますし、現地で知り合った人にプチギフトとして差しあげても喜ばれますよ。

01/旅先でも、ほぼ毎日キッチンに立つというスヌ子さん。02・03/ファーマーズ・マーケットは、その土地の食文化を探る格好の場所。店によっては試食ができるので、その場で味を確かめ、お部屋のキッチンで再現することもあるのだとか。04/ポン酢とラー油は旅先での料理で活躍するアイテム。

料理研究家

スヌ子(稲葉ゆきえ)さん

snuco / Yukie Inaba

雑誌編集者から料理家へ転身。東京・日本橋「ギャラリーキッチンKIWI」にて料理教室を主宰する他、多数メディアで簡単おいしい独創的レシピを提案。近著は『夜ふけのおつまみ』。(角川新書)CSファミリー劇場「スヌ子のぶらり酔いどれ飯」も放映中。



fami-geki.com/snuco



セントオーガスティンの象徴的建造物であるサンマルコス砦。もともとは木造でしたが、貝殻の破片から成る石灰岩（コキーナ）で造り直され、1695年に完成しました。

BENKRUT/GETTY IMAGES

セント オーガスティン

ST. AUGUSTINE,
FLORIDA

異国情緒漂う全米最古の街

フロリダ半島の付け根部分に位置するセントオーガスティンは、約68キロメートルもの海岸線を擁するビーチリゾートであると同時に、450年以上の歴史を有する全米最古の街でもあります。スペイン王室の命を受けた探検家フアン・ポンセ・デレオンがこの地

に降り立ったのは1513年のこと。その後スペイン人入植者により、1565年に街が建設されました。これはバージニア州のジェームスタウンよりも42年早く、先住民民族によって築かれた街を除いて、現存する全米50州の都市の中でもっとも古いとみなされています。

人口は1万2000人ほど。街の中心部は2キロメートル四方にまとまっているため、のんびりと散策するのに最適のサイズです。車がなくても楽しめるアメリカの数少ない観光地の一つと言えるでしょう。スペイン風コロニアル建築と亜熱帯の植物が織り成す街の雰囲気は、古き良きノスタルジーとゆるやかな開放感にあふれています。

かつてはスペインやイギリスに統治され、アメリカの歴史を色濃く感じさせるこの街の象徴と言えるのが、サンマルコス砦です。マタンザス湾を一望するダイヤモンド型の砦は、まさに難攻不落。これまでに何度も海賊達の襲撃や戦渦に巻き込まれましたが、一度も陥落したことがないそうです。ライムストーン造りのチャペルや弾薬庫、さらには70門におよぶ大砲もスペイン

統治時代のまま。デモンストレーションで行われる大砲の音がマタンザス湾に響き渡り、この街の歴史を今に伝えています。

サンマルコス砦とともに必ず立ち寄りたいのが、コロニアルクォーターのセントジョージ通りです。通りにはこぢんまりとしたショップやブティックがずらりと並び、路地を一本入ると映画のセットのような古い街並みが続いています。昔ながらの宿屋や酒場もあり、まるでスペイン統治時代にタイムスリップしたような不思議な気分を味わえることでしょう。1650年に建てられ、現存する全米最古の住宅とされる、その名も「オールデスト・ハウス」

もお見逃しなく。また歴史が古いセントオーガスティンには幽霊にまつわるエピソードも多く、ゴーストツアーが街の名物アトラクションとなっています。街歩きに疲れたら、観光用のトロリーや旅情を誘う馬車を利用するのも一興です。

オーランドからセントオーガスティンへは車で約2時間。富裕層のビーチリゾートとしても知られる歴史に彩られた街へ、ワンデイトリップに出かけてみてはいかがでしょうか。

Where to Stay in ST. AUGUSTINE

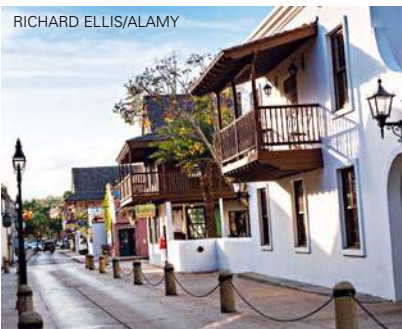


ヒルトン・グランド・バケーションズ・クラブ・アット・シーワールド

Hilton Grand Vacations Club at SeaWorld

「シーワールド・オーランド」をはじめ、世界有数のテーマパークに囲まれたリゾート。バミューダ諸島を意識した開放的な雰囲気に包まれています。

6924 Grand Vacations Way, Orlando, Florida 32821



左／スペイン統治時代の家並みが残るセントジョージ通り。小さな雑貨店やレストランも多く、街歩きに最適。右／スペイン建築様式が美しいフラグラ大学校舎。



ファミリー・トラベルに携えたい お子様が笑顔になる便利アイテム

ご家族でのバケーションでなにより気を使うのが、お子様の体調ではないでしょうか。そこで、お子様の旅先でのストレスを少しでも軽くする便利アイテムを集めてみました。



02

Aprica nano smart+



01

SILENCIA®
Flight Air size S

03

ZUCA Navigator



飛 行機が離着陸する際、急激な気圧の変化によって耳の奥に痛みを覚える方も多いはず。耳の機能が未発達なお子様ならなおさらのことでしょう。そんな離着陸時の耳の不快感を軽減するために開発されたのが、業界トップブランドによる耳せん「フライト・エアー」。装着部が5段フレンジ構造になっており、耳内部の気圧変化をゆるやかに調整してくれる優れものです。Sサイズなら耳の小さなお子様にもピッタリです。生後1ヶ月から3歳くらいまでのお子様連れのバケーションは、ベビーカー選びが重要な鍵となります。その点、この「ナノスマート プラス」なら、サツと

ためる驚きのコンパクトさ。慣れない旅先での電車やバス移動、あるいはビーチやレストランでも、その名の通りスマートに活躍してくれます。

また渡航先でお子様連れを悩ませるシチュエーションの1つが、空港の入国審査待ち。時差と眠気により、お子様は立ってられないほどの疲労困憊ぶり。そんな時に役立つのが、こちらの座れるキャリーバッグです。人が座ることを前提に設計されているので、頑丈かつ安定性抜群。椅子としてはもちろん、机やキャビネット代わりにもなります。

ファミリー・バケーションの満足度は、お子様の笑顔で決まります。

01/
サイレンシア®・フライト・エアーSサイズ
知る人ぞ知る耳せん業界のトップブランドが開発した、気圧調整機能付き飛行機用耳せん。写真のSサイズの他にレギュラーサイズも。1,188円(税込)
サイレンシア silencia.jp

02/
アップリカ ナノスマート プラス
たたんだ時の高さは約50cm。自立する上に、キャリストラップ付きで持ち運びもラク。37,800円(税込)
アップリカ aprica.jp

03/
ズーカ ナビゲーター
「座れるキャリーバッグ」としてカリフォルニアで誕生。アルミ合金フレームは耐荷重136kg。機内への持ち込みも可。(航空会社による) 34,569円(税込)
ズーカ zuca-jp.com

ワシントンD.C.

WASHINGTON, D.C.

ジョージタウンとU通りへ

アメリカ合衆国の首都であり、ホワイトハウスや国会議事堂、スミソニアン博物館など、見所が尽きないワシントンD.C.ですが、その一方で歴史を感じさせる古い街並みも残されています。例えば、ポトマック川に沿って街の北西に広がるジョージタウンは、この街でもっとも古いエリアです。ワシントンD.C.が誕生する以前から独立したイギリス統治領として発展し、

1751年にはすでに正式に都市として認められていたほどです。石畳の小道やレンガ造りの低層住宅、美しい街路樹など、今も英国風の街並みが残るジョージタウンは、ワシントンD.C.随一の高級住宅街。かのジョン・F・ケネディもその街並みが気に入って自邸を構えていました。特にウィスコンシン大通りからジョージタウン大学に至るOストリートは、時代を感じ

させるシックな建物が並び、歴史散策にはうってつけです。また建国もない19世紀初頭から1923年まで流通の大動脈として活躍したチェサピーク・オハイオ運河沿いも、風光明媚な散歩道としてワシントンD.C.市民に愛されています。

一方、街の北側を東西に走るUストリート沿いは別名「ブラック・ブロードウェイ」と呼ばれ、黒人文化の色濃いエリアです。その愛称の通り、周辺にはジャズやブルースのライブハウス、あるいは老舗の劇場などが多く、毎晩遅くまでにぎわいを見せています。ジャズ界の大物デューク・エリントンはこの界隈の出身。「Twins Jazz(ツインズ・ジャズ)」や「9:30(ナイン・サティ)」といった名物ジャズクラブを訪れば、ジャズ黄金期の歴史を肌で感じられるはずです。また周辺にはアフリカン・アメリカン系のソウルフー・ドレッシングも多く、美味なる黒人文化の一端にも触れることができます。

Where to Stay in WASHINGTON, D.C.



ザ・ディストリクト・バイ・ヒルトン・クラブ

The District by Hilton Club

にぎやかなジョージタウンに近い一等地にあり、D.C.観光に最適の立地。近隣にはレストランやナイトスポット、ショッピングエリアも充実しています。

1250 22nd Street NW, Washington, DC 20037

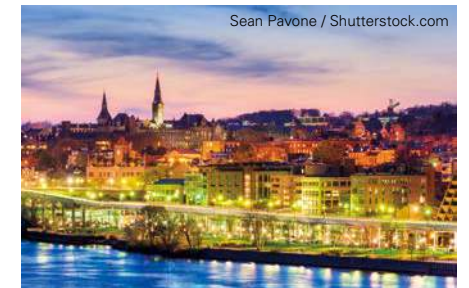


MICHELE OENBRINK/ALAMY

ジョージタウンという名は、初代大統領ジョージ・ワシントンではなく、英国王ジョージ2世に因んだもの。ゆえに街並みは英国風。



LEIGH VOGEL/GETTY IMAGES



Sean Pavone / Shutterstock.com

上/Uストリートにあるチリドッグの有名店「ペンズ・チリ・ボウル」は、オバマ前大統領も通っていたお店。下/ポトマック川の奥に美しく佇むジョージタウンの夜景。

1963年、ニューヨークはマンハッタンの一画に、客室数2000を上回る超大型ホテルが生まれました。その名も「ニューヨーク・ヒルトン・ミッドタウン」。奇しくもそれは、ヒルトンホテルが東京に進出した年と同年のことだったと記録されています。

この建物の最上階にあったレジデンスは、かつてジョン・D・ロックフェラーやコンラッド・ヒルトンが暮らしていた場所。エルビス・プレスリー、フランク・シナトラといったセレブリティ達の定宿だったこともあり、常連客の1人だったジョン・レノンも、かの『イマジン』の歌詞をここで創作したとも言われています。

そんな歴史の薫りを色濃く残す同ホテルは、依然、界限を代表するデラックスホテルとしてマンハッタン市中心街に立っています。その36、38階部分にあたるのが「ザ・ヒルトン・クラブ・ニューヨーク」、そしてさらに上層階に設けられているのが「ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ」です。

日々、世界中から訪れる滞在客を迎え入れているこのホテル。巨大なロビーはゲストが往来し、いつも人の波があふれ返っています。しかし、クラブメンバーの皆様はご安心を。リゾートへのチェックインは44階に設けられた専用カウンターでストレスなく済ませられるようになっています。

著名人に愛された 贅沢なハイフロア



1ベッドルーム・プレミアのリビングエリア。ニューヨークのにぎわいを眼下に見下ろしながら、リラックスできる空間設計が施されています。



伝統と洗練が クロスオーバーする 都市型リゾート

「ニューヨーク・ヒルトン・ミッドタウン」内の上層階にある「ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ」のスイートは、同ホテルの一般的なゲストルームに比べてより豪華な作り。こだわりの家具や調度品に囲まれて、ゆったりとくつろぎのひとときを過ごすことができます。

THE RESIDENCES

BY HILTON CLUB

ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ

スタジオ、1ベッドルームともに、高品質のリネン素材で整えられたキングサイズのベッドを設置。また1ベッドルームタイプのバスルームには、バススタブに加えて独立したシャワースペースも完備されています。他にも、小型冷蔵庫や65インチ薄型テレビ、WiFiなど、ロングステイに配慮したアメニティ類が用意されています。



眠らない街、ニューヨークを存分に遊び尽くすには最高のロケーション。



6 番街に屹立する NYCのランドマーク

客室はスタジオ・プレミアをはじめ、スタジオ・プレミア・プラス、スタジオ・ペントハウス、1ベッドルーム・プレミア、1ベッドルーム・ペントハウスの5タイプ。とかく都市型の宿泊施設は、利便性に優れている分、プライバシースペースの広さや質が犠牲になっていることもしばしばですが、「ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ」は十分な広さを確保しているのが大きな特長。いずれの部屋からもニューヨークの街を見下ろす最高の景色が楽しめる、インテリアも上品でエレガントな調度類でまとめられています。その名の通り、邸宅のような趣を感じさせてくれるでしょう。

また、リゾート設備の充実度にも抜かりはありません。フィットネスセンターやビジネスセンターはもちろん、レストラン、バー、コンビニエンス・ストアと、滞在に不可欠なアメニティが過不足なく整っています。ホテルのロビーラウンジやスパで、まどろみの時間を過ごすのもおすすめです。

ロックフェラー・センターやエンパイア・ステート・ビルに程近く、ニューヨーク近代美術館も徒歩圏内という好立地。少し西へと足を延ばせば、ブロードウェイ・ミュージカルの中心地であるタイムズ・スクエアまで散歩感覚で出かけることもできます。一般的に6番街は、超高層ビル群が立ち並ぶビジネス街として知られていますが、実はトレンドに敏感なニューヨークカー達にも注目されている情報発信エリア。最新のエンターテインメントやグルメ、アート、文化が交差するNYCでのシティ・バケーションに、これほどふさわしい滞在拠点は見当たらないかもしれません。

Information

ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ The Residences by Hilton Club

1335 Avenue of the Americas,
New York, New York 10019
+1 646-459-6565

アクセス／

ラガーディア国際空港から9.5マイル(約15km)
ジョン・F・ケネディ国際空港から16マイル(約26km)
ニューアーク・リパティ国際空港から16.8マイル(約27km)



クラブトラベラーでは、クラブメンバー様の旅の思い出や素敵な体験を募集しています。
インタビューにご協力いただける方は、ぜひ feedback@clubtravelerjapan.com までメールをお寄せください。

クラブメンバーの皆様から届いた
パッケージ・メモリーをご紹介します。

フロム
クラブメンバーズ
From Club Members Vol.2

「ロコに溶け込み、ロコのように楽しむ
それが私達の旅のスタイル」



上／ヒルトン・ハワイアン・ビレッジの
庭園内でご家族揃って記念撮影。右下
／旅の前半で滞在したハワイ島では、
部屋の前に広がる庭に感動！ 備え付
けのハンモックに揺られてお嬢様達も
楽しそう。左下／ロコ御用達の「ボカー
ツカフェ」では看板メニューのアサ
イボウルに舌鼓を打ちました。



雨堤早苗 様

オーナー歴：2004年～

ラグーンタワー・バイ・ヒルトン・
グランド・バケーションズ・クラブ
【オアフ島】

常に新しいコトにチャレンジ
それが旅を楽しむ秘訣です

昨年は30年来のお付き合いがあるマ
マ友仲間とNYへ。年に1〜2度は
訪れるというハワイへの旅を中心に、
アクティブなバケーションライフを謳
歌されているのが雨堤早苗様です。
「主人が他界して数年後、ハワイが大
好きな友達4人と旅へ出かけたのが
オーナーシップとの出会いでした」
旦那様を失くされた雨堤様にとって、
束の間の旅は心の癒しに。以来、さま
ざまな場所を旅するのが趣味になった
そうです。また、誰しもバケーション
に出かけている間は、そのひとときを
楽しむことに集中できるもの。日本に
いるとつい心配で、互いに連絡を
取りあってしまうお子様達への、雨堤
様なりの優しさでもあったようです。
「今年は、4年前から一緒にハワイ旅
行を楽しんでいる仕事のパートナー

のんびりと釣り三昧
釣った魚はその日の夕食として
おいしくいただきました



と、釣り三昧のバケーションに出かけ
ました。いつも自分に課しているのが
新しいコトへのチャレンジ。今回は2
人で人生初のカヤックとシュノーケリ
ングに挑戦したんです」
国立公園のカネオヘ湾は、美しいサ
ング礁の海が広がる島有数の絶景地。
新たな思い出がまた1つ増えました。
さらに今回の旅で「ザ・バス」のシニ
アカードを活用されたのも雨堤様に
っては初の試みだったとか。
「65歳以上なら、4年間有効のパスが
わずか10ドル。持っていれば1回1ド
ルでバスが利用できます。さらに1ヶ
月有効のステッカーを6ドルで購入し
ておけば、滞在中は無料で乗り放題。
とっても便利なのでおすすめです」
旅を満喫するための情報には常にア
ンテナを張っているという雨堤様。非
日常に身を置くことで普段の生活が輝
いて見えてくる。それが旅に出かける
最大の理由だと語ってくれました。

濱口奈津子 様

オーナー歴：2009年～

キングス・ランド™・バイ・ヒルトン・
グランド・バケーションズ・クラブ
【ハワイ島】

ラグーンタワー・バイ・ヒルトン・
グランド・バケーションズ・クラブ
【オアフ島】

結婚10周年のメモリアルツアーは
2つのハワイを巡る2週間の旅

3年前に訪れたハワイ島とオアフ
島。当時のバケーションを濱口奈津子
様が振り返ってくださいました。
「その年は、私達夫婦が結婚して10年
の節目。いつもよりゆとりたっぷり過ごした
くて2つのリゾートを予約しました」
もともとグランド・ワイキキアン™
のオーナーだった濱口様ご夫妻は、後
に「ラグーンタワー」を購入。その際
のボーナスポイントを使用し、これま
で未体験だったハワイ島にも足を延ば
す旅を計画されたそうです。
「ハワイ島では『キングス・ランド™』
に3泊しました。1階の部屋に泊まっ
たら窓の外に芝生が広がっていたんで
す。まるで専用の庭を独り占めしてい
るような贅沢な気分になりました」
当時8歳と4歳のお嬢様も、このロ
ケーションには大喜びでした。

プアコビーチは
ローカル感たっぷりで
のどかな雰囲気



「行きたい場所がたくさんあったので
予定はびっしり。でも、特にこだわっ
ているのが『観光客が行かない場所を
訪ね歩くこと』なんです」
興味深いのはグーグルアースでの目
的地探し。衛星写真で見つけた「知る
人ぞ知る場所」は、見知らぬハワイに
出会う格好の機会だと語ります。
「その時はプアコビーチを訪れました。
想像通り、人もまばらで素敵な場所。
家族水入らずの時間を過ごせましたよ」
そして旅の後半はオアフへ。水族館
やノースショアへのドライブなどホー
ムリゾートを基点に余暇を楽しまれた
そうです。しかし1つ心残りだったの
は、かつてご夫妻が結婚式を挙げた思
い出のレストランへ行けなかったこと。
残念ながら当時はお嬢様達が小さかつ
たため再訪を断念されたのですが……。
「今では娘達も大きくなりました。結
婚15周年の旅では連れて行ってあげた
いと思っています」

日常から離れることが、
日常への感謝につながります



上／気の合うママ友仲間（チーム名は
「美魔女!？」）と出かけたNYでの1コ
マ。観光名所のトップ・オブ・ザ・ロッ
クにて。左下／仲間のお1人である明
界様（左）も、雨堤様（右）のご紹介
でクラブメンバーに。右下／今回のバ
ケーションで大活躍だったという「ザ
・バス」のシニアカード。



5 魚市場食堂

漁港内にある食堂。新鮮な魚料理がお値頃に食べられるとあって、市場関係者はもちろん観光客など多くの人でにぎわっています。おすすめは地魚を盛り付けた小田原井や港の昼定食など。いずれも数量限定のメニューです。お早め。

早川1-10-1 小田原魚市場2階中央
電話／0465-23-3818
営業／午前10:00～午後3:00
不定休（魚市場休日に準ずる）

7 早瀬のひもの（早瀬幸八商店）

無添加甘塩を信条とする手作りの干物屋。ヒルトン小田原リゾート＆スパの朝食にも供される干物は、魚の旨味が凝縮された評判の味。

浜町3-8-4 電話／0465-22-4035
営業／午前9:00～午後5:00
元旦のみ休業



6 和の燻製 小田原駅前店

立ち飲みコーナーもある燻製専門店。アジやカマスなど小田原の地魚の他、卵やチーズの燻製も人気。香ばしくておつまみにおすすめ。

栄町2-8-36 電話／0465-20-9977
営業／午前10:00～午後8:00 不定休



4 魚國商店 鮮魚部

地元で愛される老舗の鮮魚店。生しらすやアジ、金目鯛をはじめ、相模湾に水揚げされたばかりの活きのいい魚や貝類などパーベキュー食材が豊富。おすすめの魚や食べ方を教えてくれて、下ごしらえもしてくれます。

栄町2-8-12 電話／0465-24-1188
営業／午前9:00～午後7:00 不定休



1 中川肉屋 (NAKAGAWA298)

月間出荷頭数約2頭、幻の相州牛が手に入る店。相州牛の肉質はきめ細かく、しっとり甘い脂が特徴。小田原に来たなら一度は食べてみたい、神奈川のブランド牛です。相州牛のメンチカツや自家製焼き豚などのお惣菜もお試ください。

栄町2-8-43 電話／0465-22-2040
営業／午前10:00～午後6:00 無休



Information

ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ

The Bayforest Odawara by Hilton Club

冷蔵庫、オーブン、IHコンロ、電子レンジの他、ワインセラーなど、フルキッチンで備えた「ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ」。オーシャンビューのダイニングで、相模湾の景色を眺めながら、小田原の町で手に入れた美味をご堪能ください。

神奈川県小田原市根府川 583-2

ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブの
ステイがもっと楽しくなる

小田原おでかけ グルメマップ

海山の自然に恵まれた小田原には、ここでしか手に入らない食材や名産品の店がたくさん。小田原滞在を存分にお楽しみいただくために、ご当地グルメが手に入るお店をご紹介します。

文／峯岸弓子 Text by Yumiko Minegishi

旅 先では、ここでしか手に入らない食材や名産品との出会いも楽しみの1つ。さらにパケーション・オーナーシップの旅なら、持ち帰った食材をキッチンで料理したり、ダイニングで食事として楽しんだり、旅先ですぐに堪能できる醍醐味があります。「ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ」の滞在で、その魅力を存分に楽しむためにおすすめしたいのが、地元の美味を巡る町歩き。小田原漁港に水揚げされたばかりの鮮魚が並ぶ魚屋や、稀少なブランド牛を扱う肉屋など、小田原の町には、料理の腕を振るいたくなるご当地食材の店がいろいろとあります。お土産として持ち帰りたい名産品や、早起きしても食べたい市場食堂の漁港飯なども併せて、小田原ご当地グルメの店をご紹介します。小田原の食文化に触れる、町歩きに出かけてみませんか。



10 鈴廣 かまぼこの里

かまぼこの銘店、鈴廣のテーマパーク。かまぼこや干物が揃うショップ、食事処、地ビールの店の他、かまぼこ作りが体験できる博物館もあります。手作りかまぼこをつまみにお部屋で地ビールを楽しむのも一興。

風祭245 電話／0465-22-3191
kamaboko.com/sato/
※営業時間は施設により異なります。詳しくはホームページにてご確認ください。

9 欄干橋 ちん里う

梅干と佃煮の専門店。昔ながらの製法にこだわり、塩だけで漬け、3年寝かせ、ふくよかな旨みを引き出した「三年漬け梅干」がおすすめです。

本町4-2-37 電話／0465-23-1547
営業／午前9:00～午後6:00 不定休



8 守谷製パン店

創業当時の製法を守り、昔ながらのあんパンやクリームパンを作る老舗のパン屋。小田原名物となったあんパンは売り切れ必至の人気。

栄町2-2-2 電話／0465-24-1147
営業／午前8:00～午後6:00
日曜・月2回月曜定休



3 倭紙茶舗 江嶋

江戸時代から続く日本茶と和紙の老舗。和工芸品や香り高い掛川の深蒸し茶など、贈り物に喜ばれる、選りすぐりの品が揃います。

栄町2-13-7 電話／0465-22-1661
営業／午前9:00～午後6:30 無休



2 柳屋ベーカリー

県外から買い求めにくる人も多い「うす皮あんぱん」は、1年間試行錯誤したこだわりの餡を薄皮のパン生地でくるんだもの。皮がしっとり、和菓子のように上品な味。時間が経ってもおいしくいただけるため、お土産にぴったり。

南町1-3-7 電話／0465-22-2342
営業／午前10:00～午後4:00 日曜定休



Club Information

for Club Members

クラブ・インフォメーション

Category:

Resort Service Others

新しい施設やサービスのご案内、パッケージ・オーナーシップについてのお知らせなど、旅を豊かにするさまざまな情報をお届けします。



Resort

2019年、サウスカロライナに 新たなクラブリゾートがオープンします！

今年は「ザ・ベイフォレスト小田原・バイ・ヒルトン・クラブ」をはじめ、NYで3番目の施設となる「ザ・レジデンス・バイ・ヒルトン・クラブ」などが続々と誕生。ヒルトン・グランド・パッケージズの豊富なリゾート・コレクションにいくつかの新リゾートの名が刻まれました。そして2019年も注目のリゾートが加わる予定です。どうぞご期待ください。

New Resort

オーシャン・エンクレーブ・バイ・ヒルトン・グランド・パッケージズ・クラブ

アメリカ大西洋沿岸にあって、多彩なアクティビティやエンターテインメントが楽しめるサウスカロライナ州マートルビーチ。その米国有数の人気リゾートエリアに、27階建てのオーシャンフロント・リゾートがオープンします。館内には330のユニットが作られる予定で、1～3ベッドルームの7タイプから選択可能。もちろん、フルキッチン、プライベートバルコニー付き。広いダイニングとリビングが快適なステイを約束してくれるでしょう。



※写真はイメージです。©Hilton Grand Vacations Inc.

メキシコ・ロスカボスにも 新リゾートがオープンします！

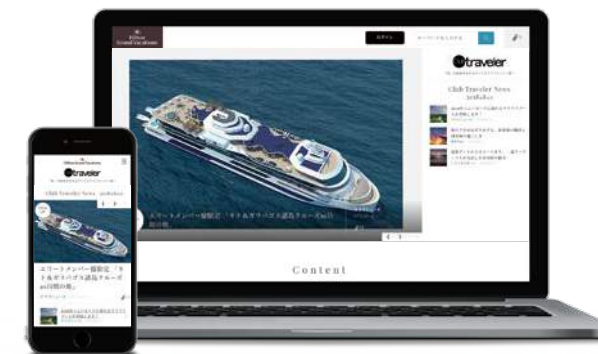
世界的なリゾートとして知られるメキシコ・ロスカボス。そんな憧れの場所に、ヒルトン・グランド・パッケージズのクラブリゾートが2019年末にオープン（予定）することが決まりました。AAAの4つ星リゾートホテルであるヒルトン・ロスカボス・ビーチ&ゴルフリゾート全375室の内、87室を大幅にリノベーション。オーシャンフロントが楽しめる優雅なクラブリゾートへと生まれ変わります。



お問い合わせは クラブサービス ☎ 0120-805-811 日本国外・携帯電話からは ☎ 03-6866-4900 営業時間：月～土 午前9:00～午後6:00（日・祝日休）

Club Traveler Website

Club Travelerの 便利な機能を ご活用ください



トラベルスポットやリゾート体験談、各種キャンペーンなど興味深い記事が満載！毎月更新で旅の情報をお届けしているクラブトラベラーのウェブサイトにも、とても便利な機能があるのをご存知ですか？気になった記事をチェックしておくだけで、いつでも再読できる「クリップ機能」や、テーマを絞ってお目当ての記事を検索できる「キーワード検索」など、多彩なツールが用意されています。

新機能【クリップ機能】



記事のタイトル横にある「クリップする」をクリックすると、画面右上のアイコンにクリップ数が表示されます。



そのアイコンをクリックすると、クリップ記事リストが表示されます。過去にクリップしておいた記事にいつでも簡単にアクセスできます。

※ご使用の端末が変わるとクリップ情報が引き継がれませんのでご注意ください。

Point!

お得なキャンペーンやお気に入りの記事はどんどんクリップ！旅の計画を立てる際に、あらためてチェックすることができます。

【キーワード検索】



画面右上の検索窓にキーワードを入力し、アイコンをクリックします。



該当する記事リストが表示されます。

Point!

特定の記事を絞り込んで、素早く検索できます。

他にもあります！ Club Travelerの便利な機能



「カテゴリー」から読みたい記事をチョイス。



「ランキング」から注目度の高い記事をピックアップ。



「キーワード」から目的の記事をサーチ。

クラブメンバー様のパッケージが、より充実したものになりますように。Club Travelerを上手に使いこなして、次の旅のプランづくりにお役立てください。

clubtravelerjapan.com



Service

クラブポイントの有効期限が迫っています！ 残っているポイントは、賢く、ムダなく、活用しましょう

クラブポイントの有効期限は、その年の年末まで。残っているポイントはそのままにしておくと失効します。
今すぐクラブウェブサイトへログインして、「ダッシュボード」からご自身のクラブポイントをご確認ください。

〈ダッシュボードページ〉

2018年クラブポイント有効期限
2018年12月31日(月)

お電話にてクラブカウンセラーまで
お問い合わせいただくか、
クラブウェブサイトをご活用ください。

ご自身のポイント残高と、
その内訳を確認することができます。

残りポイントはさまざまな方法で有効活用できます！

1 気になる海外リゾートへ

休暇の予定が合わなかったなどの理由で、ホームリゾートでの滞在が叶わなかった方は、この機会に別の海外リゾートへと目を向けてみませんか？豊富なリゾート・コレクションの中からお好みの滞在先をお選びいただけます。

3 JALマイルへの交換

次のパッケージの予定が立てられない方には、「JALマイルへの交換」がおすすめです。交換率は1口750ポイント＝2,500マイル。特典航空券のご購入以外にも食事やショッピングなどさまざまな場面で活用いただけます。

※お手続きはお電話のみ。
※マイルの利用方法、対象範囲は、航空会社にお問い合わせください。

5 その他のポイントへの交換

2018年の残ポイントを使用して、提携リゾートとのエクスチェンジをお考えなら「RCIへの預け入れ」も可能です。有効期限が2年後の年末まで延長されます。

2 充実の国内リゾートへ

ますます選択肢が広がった国内提携リゾートでのパッケージはいかがですか？今ならホテルハーヴェストで「秋・冬クラブポイントキャンペーン」を実施中。クラブポイントで宿泊すると、お得な特典もゲットできます。詳しくはp32～33をご覧ください。

4 セーブドポイントへの繰り越し

すぐにプランが立てられない方は、当年の未使用クラブポイントの有効期限を1年間延長できる「セーブドポイント」として繰り越してはいかがでしょうか。翌年もクラブポイントとほぼ同様*に使用することができます。

*ただしホームウィーク予約とヒルトン・オーナーズポイントへの交換は不可となります。

6 旅をグレードアップ

クラブポイントは、クルーズやガイドツアーなど、滞在先で多彩なアドベンチャー・プログラムを楽しめるクラブパートナー・パークス*の予約にも使用できます。次の旅にプラスアルファの楽しみを加えてみませんか？

*クラブパートナー・パークスの詳細は、クラブウェブサイトでご確認ください。

詳しくは、クラブサービスまでご相談ください！

クラブカウンセラーが皆様のバケーション・スタイルに合わせて、最適な旅のプランをアドバイスさせていただきます。

クラブサービス ☎ 0120-805-811 日本国外・携帯電話からは ☎ 03-6866-4900
営業時間：月～土 午前9:00～午後6:00（日・祝日休）
お申し込み・お問い合わせは
クラブウェブサイト 📱 club.hiltongrandvacations.com

Service

年間管理費は クラブウェブサイトでのお支払いがおすすめです

クラブメンバーの皆様に向け、まもなくホームオーナーズ協会より「2019年 年間管理費」の請求明細書をお届けいたします。また、Eメールでも同様に請求明細書の発送を通知させていただく予定です。
その際、お支払いは「クラブウェブサイトでのお支払い」がおすすめ！
年末を迎える前の慌ただしい時期は、受付時間を気にせずスマートにご利用いただけるクラブウェブサイトを活用ください。

〈オーナーシップ管理画面ページ〉

2019年年間管理費お支払い期限
2019年1月1日(火)

皆様のご協力をお願い申し上げます。

※請求明細書が郵送される前でも、
クラブウェブサイトならお支払いが可能です。
※お手続きの際は、お手元にクレジットカードを
ご用意ください。

[管理費・税金の詳細を見る]をクリック

クラブウェブサイトでのお手続き



皆様からお預かりしている管理費が 快適なリゾートづくりを支えています！

管理費は、リゾートの管理、運営、建物の維持・修繕に使用される大切なものです。他にも固定資産税やハワイ州税*1、クラブ年会費*2、全米リゾート開発協会「ARDA」への寄付金（任意）などが含まれています。前年の実績を基に理事会によって協議され、必要経費が見直されるため、毎年変動します。

*1 ハワイ州のリゾートを所有している場合のみ課税されます。
*2 クラブ年会費は隔年契約の場合でも、毎年お支払いが必要です。
また、一部のリゾートを所有のクラブメンバー様は、管理費とクラブ年会費は個別に請求されます。



お手続きは クラブウェブサイト 📱 club.hiltongrandvacations.com

〈対象宿泊期間〉

2018年11月1日(木)～2019年2月28日(木)※本キャンペーンはポイントで宿泊されるクラブメンバー様のみ対象です。
※休館日は変更になる場合があります。ポイント数、予約対象除外日、その他詳細については
クラブウェブサイト**club.hiltongrandvacations.com**で
確認できます。**ホテルハーヴェスト鬼怒川**〔栃木県〕清流のせせらぎが聴こえて
くる優雅な館。充実したクア
ゾーンも大きな魅力です。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月14日～17日、2月3日～
7日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet、和洋定食の場合あり)
- アーリーチェックイン 午後2:00
- レイトチェックアウト 午前12:00
- 売店商品券500円分プレゼント(有料宿泊者人数分進呈)

ホテルハーヴェスト伊東〔静岡県〕海へ、山へ。多彩なレジャー
拠点として魅力的なリゾー
トホテル。天城連山や相模
湾の眺望も楽しめます。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日、
2月10日～28日
〈休館日〉
2019年1月7日～10日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet)
- レイトチェックアウト 午前12:00

Resort

**至福の国内提携リゾートに、ポイントで宿泊して特典をゲット!
ホテルハーヴェスト 秋・冬クラブポイントキャンペーン**紅葉や雪景色の美しいこの季節、ポイントを活用して国内旅行へ出かけてみませんか？
今ならホテルハーヴェストに宿泊されるクラブメンバー様にさまざまなプレゼントをご用意。
温泉やグルメに興じる至福のひとときをお楽しみください。**有馬六彩**〔兵庫県〕有馬の名湯「金湯」「銀湯」に
癒されながら、ゆったりとし
た休息時間をご堪能いただ
けます。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月21日～25日特
典

- 売店利用10%OFFクーポン

ホテルハーヴェスト天城高原〔静岡県〕360度の眺望と1,000万㎡
の規模は日本屈指。高原の
リゾートライフを心ゆくまで
満喫いただけます。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月20日～25日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet、定食の場合あり)
- 売店割引券300円分プレゼント(13歳以上のお客様のみ対象)
- 夕食割引券1,500円分プレゼント(13歳以上のお客様のみ対象)

ホテルハーヴェスト南紀田辺〔和歌山県〕眼下に広がる青い海が何よ
りの贅沢。豊かな自然に加
え、多彩な施設を備えた本
格リゾートホテルです。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月28日～31日特
典

- 施設券500円分プレゼント(有料宿泊者人数分進呈)
- レイトチェックアウト 午前12:00

ホテルハーヴェスト旧軽井沢〔長野県〕歴史ある別荘地として知ら
れる旧軽井沢を存分に楽し
める森のリゾートです。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2018年12月3日～6日、2019年1月
21日～24日、2月18日～21日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet)

裏磐梯グランデコ東急ホテル〔福島県〕磐梯朝日国立公園内に佇む
高原リゾート。スキー場に隣
接し、自然と調和するひと
ときを提供します。〈特典除外日〉
2018年11月1日～4日、12月22日・
23日、12月28日～2019年1月7日、
1月、2月の土曜、休前日
〈休館日〉
なし特
典

- 朝食サービス
(和洋buffet、お日にちにより和洋定食の場合あり)
- レイトチェックアウト 午前12:00

ホテルハーヴェスト熱海伊豆山〔静岡県〕緑豊かな高台に位置し、目
前には青い海。五感を潤し、
時を満たす場所で安らぎの
休日をお過ごしください。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月7日～11日特
典

- 朝食サービス(和洋buffetまたは和朝食膳)
※和朝食膳メニューの内『海鮮御膳』をご希望の場合
432円の追加料金を申し受けます。

ホテルハーヴェスト京都鷹峯〔京都府〕鷹峯の麓「しょうざんリゾー
ト京都」内に誕生したリゾー
ト。雅やかな滞在をお楽し
みください。〈特典除外日〉
2018年11月1日～12月8日、12月
28日～2019年1月5日
〈休館日〉
2019年1月28日～2月1日特
典

- 朝食サービス(洋食buffet限定)
〈会場〉「レストラン オルティエーヴォ」
※「峯ラウンジ」プレミアム朝食、「紙屋川」和洋buffet利用不可。

ホテルハーヴェスト蓼科〔長野県〕四季折々の自然を味わえる
高原リゾートで、プライベート
な時間をゆったりと。〈特典除外日〉
2018年11月25日～29日、12月16日
～20日、12月29日～2019年1月3日、
1月27日～31日、2月24日～28日
〈休館日〉
2018年12月2日～6日、2019年1月
15日～17日、2月18日～21日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet、和洋定食の場合あり)
〈会場〉東急ハーヴェストクラブ蓼科本館「ラコルタ」

ホテルハーヴェスト箱根甲子園〔神奈川県〕水上に浮かぶように佇む、開
放感あふれる癒しのリゾー
ト。上質な休日をお楽しみ
ください。〈特典除外日〉
2018年11月1日～30日、12月28日
～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月14日～17日特
典

- 朝食サービス(和洋buffet)

箱根翡翠〔神奈川県〕箱根外輪山・仙石原の大自
然に抱かれた絶好のロケー
ション。贅を尽くした大人の
リゾートが広がります。〈特典除外日〉
2018年12月29日～2019年1月3日
〈休館日〉
2019年1月21日～24日特
典

- 朝食サービス(和朝食膳または洋風朝食膳)

How to Exchange RCIリゾート交換方法

リゾート情報は下記にログイン
club.hiltongrandvacations.com
ダッシュボードの「クラブメンバーシップ」
に表示される「RCIのリンク」をクリック
すると確認できます。

STEP 1

日程決定

週単位でのご利用は、チェックイン希望日の2年前から、1泊単位でのご利用は10ヶ月前から予約可能です。

STEP 2

リゾートを選択

ウェブサイトでキーワードや条件を入力して、交換できるリゾートの情報をチェック。必要なポイント数の確認もお忘れなく。

STEP 3

申し込み

利用したいプランを見つけたら、お電話でお申し込みください。

☎0120-805-811 または、
03-6866-4900 (日本国外・携帯電話から)
にご連絡ください。

音声ガイダンスで6番を選択してください。

STEP 4

交換成立

申し込み条件で、空室が見つければ、リゾート交換の成立です。パッケージの準備をはじめましょう！

RCI®

RCI Asia Pacific Singapore, LLC

電話: ☎0120-805-811
03-6866-4900 (日本国外・携帯電話から)
※音声ガイダンスで6番を選択してください。

営業時間 (日本時間):
月～金曜日 / 午前9時～午後6時
土曜日 / 午前9時～午後2時
※日曜日、日本の祝日およびシンガポールの一部の祝日
(クリスマス、元旦) は休業



Dudarev Mikhail / Shutterstock.com

バリ島 (インドネシア)

リゾート体験を求める世界中の旅行者たちから注目されている「インドネシア・バリ島」。ビーチ・リゾートは贅沢な気分を味わうことができ、「神々の島」と呼ばれるだけあって、人々の信仰を集める寺院巡りや、雄大な自然散策など、スピリチュアルな魅力があふれています。
また女性にはエステ体験がおすすめ！ きらびやかな衣裳を身にまとい、神秘的なガムラン音楽に合わせて優美な舞を披露するレゴンダンスも必見です。



KieferPix / Shutterstock.com

マニラ (フィリピン)

「東洋の真珠」と称されるマニラの正式名称は「メトロマニラ」。スペイン統治時代の面影を色濃く残す美しい街並みも人気ですが、都市の中心街「マカティ」には、世界の大都市と肩を並べる規模のショッピングモールが充実しています。一步外へ足を向ければ、そこに広がるのは大自然に囲まれたのどかな風景。メトロポリタン体験はもちろん、ゴルフからダイビングまで、幅広い旅の楽しみを享受できるマニラへと出かけてみませんか？



リゾート情報はこちらの
QRコードからアクセスしてください。

人気急上昇中のおすすめスポットはこちら！



Patrick Foto / Shutterstock.com

👑 第1位 日本

北は北海道から南は沖縄まで、気候、文化、グルメなど、多彩な表情を見せる日本が堂々1位にランクイン。国内旅行の人気はまだ根強いようです。



okimo / Shutterstock.com

👑 第2位 ハワイ

ハワイは、今も昔も変わらぬ憧れのリゾート。ショッピングやグルメ、さまざまなアクティビティと、その魅力が尽きることはありません。



Banana Republic images / Shutterstock.com

👑 第3位 タイ

微笑みの国、タイは、寺院巡りやグルメなど魅力の尽きない観光国。プーケット島やサムイ島など、ビーチ・リゾートが豊富な点も大きな魅力です。



Wallenrock / Shutterstock.com

👑 第4位 インドネシア

世界有数のリゾートであるバリ島をはじめ、人気の観光スポットが豊富。人々の優しい笑顔と心を癒す独特の雰囲気もまた、リピーターが絶えない理由の1つです。



Tappasan Phurisamrit / Shutterstock.com

👑 第5位 フィリピン

美しい海に囲まれたフィリピンには、セブ島やマクタン島といった楽園と呼ぶにふさわしいリゾートがいっぱい。飛行機に乗ってわずか5時間という近さも人気です。



人気
ランキング

人気の旅行先トップ5

2018年・HGVクラブメンバーの皆様に聞きました！

※のランキングは、RCIで
2018年1月1日から8月31日時点までの
予約実績をもとに算出しています。

クラブメンバーの皆様が選ぶ
大好きな旅行先を発表!!

Trend

RCIエクステンジを活用して、
クラブメンバーの皆様が訪れている人気の渡航国とは？
集計してみると、魅力的な国や納得の地域がランクイン。
旅慣れた方々が選ぶリゾートが多い証とも言えます。
次のパッケージを計画するヒントにしてみませんか？

RCIエクステンジキャンペーン

25th ANNIVERSARY
YEARS

25% OFF 11月15日まで
延長決定!

HILTON GRAND VACATIONS
おかげさまで25周年

